

第4号様式

地域貢献計画書

2022年 2月 7日

(あて先) 広島市長

住所 東京都港区元赤坂 1-3-1  
名称 鹿島建設株式会社  
代表取締役社長 天野 裕正

広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン第2の2の(2)に基づき、下記のとおり提出します。

記

1 大規模小売店舗の名称

広島段原ショッピングセンター

2 大規模小売店舗の所在地

広島市南区段原南一丁目 3番8外

3 地域貢献担当窓口の部署及び連絡先（担当者名、TEL、FAX、E-mail）

イオンモール株式会社 広島段原ショッピングセンター

ゼネラルマネージャー 阿藏 美鈴

【TEL】082-568-2212 【FAX】082-264-6012 【E-mail】AzouM@aeonmall.com

4 地域貢献に対する方針

「お客様第一」の基本理念のもと、まちづくりに関わる全ての方々とパートナー関係を深めながら、ショッピングセンター(SC)づくりを通じて、輝きのあるまちを創造し、地域で生活する人々の、より豊かで彩ある暮らしの実現に貢献し続けること。

5 計画期間 5事業年度間（2022年 4月1日～2027年 3月31日）

6 地域貢献計画の内容

項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期	目標値

1、地域づくりへの参画・協力	(1) 交通安 全市民活動 への協力	駐車場内には歩行者通路や横断歩道を設置し、歩行者の安全に努める。	実施中	通年
	(2) 地域の 祭り、行事等 への協力	可能な限り、祭りや伝統行事等各種行事への参加や活動場所の提供を積極的に行う。	随時	通年
	(3) 地域づ くりに取り 組む団体へ の協力	マックスバリュにおいては、毎月11日に「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーん」を実施し、地域のボランティア団体等へ寄付を行う。	毎月	通年
	(4) コミュ ニティスペ ースの提供	可能な限り、地域福祉活動への参加や活動場所の提供を積極的に行う。	実施中	通年
2、地域産業活性化の推進	(1) 商店街 振興組合、商 工会等への 参加	商工会議所等に加入し、地域と連携して地域経済の活性化に積極的に取り組む。	随時	通年
	(2) 商店街、 商工会等が 実施する各 種行事等へ の協力	商店街等が実施するイベント・各種行事等に協力する。	随時	通年
	(3) 地元産 品の積極的 なPRと販売 促進	可能な限り、市内及び県内の業者からの積極的な取引促進に努める。地元団体が行う地元の農産物や伝統的な加工食品についての売場でのコーナー展示フェア開催の場所の提供を積極的に行う。	随時	通年
	(4) 地域又 は市内事業 者のテナント 入店等	可能な限り、祭りや伝統行事等各種行事への参加や活動場所の提供を積極的に行う。	随時	通年

3、地域雇用の確保	(1) 地域からの雇用の促進	従業員の雇用については、地域のハローワーク・新聞折込・地元求人情報誌等で募集し地元雇用の促進を図る。	随時	通年
	(2) 障碍者、高齢者、母子家庭の母等の雇用の促進及び労働環境の整備	男女雇用機会均等法の推進を展開、育児休暇・育児勤務制度の更なる推進	随時	通年
	(3) 仕事と家庭の両立できる環境づくりの推進	育児休業制度を作り、働き易い環境の整備をしている。	随時	通年
	(4) インターンシップの受け入れ	近隣中学校からの職場見学活動の積極的な受け入れ。	実施中	通年
4、防犯・青少年非行防止対策の推進	(1) 安全なまちづくり運動への協力	適時関係官庁と連携し、敷地内での防犯に努める。	随時	通年
	(2) 青少年非行防止への協力	深夜の時間帯に施設内及び敷地内にいる青少年に対し、従業員や警備員により帰宅を促す。	随時	通年
	(3) 店舗及びその敷地内の防犯対策の実施	駐車場内に適切な照明設備を配置して死角をなくし見通しを確保する。	実施中	通年
	(4) 深夜営業時及び営業時間外における防犯対策・青少年非行防止の実施	①深夜の時間帯に施設内及び敷地内にいる青少年に対し、従業員や警備員により帰宅を促す。 店舗閉店後は出入口を施錠し、青少年の溜まり場にならないよう配慮する。 ②防犯責任者を選任し、適切な施設管理・従業員に対する防犯指導等に努める。 ③防犯カメラの設置、警備員による巡回警備、24時間体制の機械警備。	実施中	通年

5、地域防災対策の推進	(1) 災害時における地域住民との連携	救助活動等の地域住民と連携した活動の参加・協力をする。	随時	通年
	(2) 災害時におけるボランティア活動への支援	募金箱を設置し、災害見舞金を拠出する。	随時	通年
	(3) 災害時における業務の継続	安定した物資供給のためできる限りの営業の継続をする。	随時	通年
	(4) 防災訓練等への参加・協力	地域が実施する防災訓練等への参加・協力をする。	随時	通年
	(5) 救急救命の取組	救護室及びAEDの設置	随時	通年
6、環境対策の推進	(1) 環境美化対策の実施	毎月一回は、全店クリーンデーとして店舗周辺の清掃作業を実施	実施中	通年
	(2) リサイクル対策の実施	①リサイクル素材の制服使用 ②再生トイレの利用推進 ③古紙再生コピー用紙の使用 ④店頭リサイクル回収 ※缶・ペットボトル・紙パック・食品トレイ	実施中	通年
	(3) 廃棄物減量化	マックスバリュにおいては、マイバック・マイバスケット運動を実施	随時	通年
	(4) 生活環境への配慮	①早朝騒音への配慮として、荷受け時間を午前6時から実施。 ②荷受け場への防音壁の設置	随時 実施中	通年
7、子ども、高齢者、障害者等への配慮	(1) 子育て支援	全従業員対象育児勤務体制	随時	通年

	(2) 子どもたちの健全育成への支援	地域の学校等から社会見学や職場体験の受け入れをしている。	随時	通年
	(3) 地域の障害者支援施設等の活動への協力	障害者支援施設、授産施設等からの要望があれば協力する。	随時	通年
	(4) 高齢者・障害者等に配慮した取組	高齢者・障害者が安心して駐車できる駐車区画の設定	実施中	通年
8、各テナント撤退や店舗閉鎖時の対応	(1) 早期の情報提供	万が一、退店する場合は「早期の情報提供」「従業員の雇用確保」「店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止」等適切に対応する。	退店時	
	(2) 従業員の雇用の確保	万が一、退店する場合は「早期の情報提供」「従業員の雇用確保」「店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止」等適切に対応する。	退店時	
	(3) 取引先企業に対する対応	万が一、退店する場合は「早期の情報提供」「従業員の雇用確保」「店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止」等適切に対応する。	退店時	
	(4) 店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止	万が一、退店する場合は「早期の情報提供」「従業員の雇用確保」「店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止」等適切に対応する。	退店時	
9、その他	(1) 景観形成、街並みづくりへの協力	建築物の色彩、緑化、屋外広告等に関する基準内容に適合するよう努力し、地域の良好な景観形成に配慮するよう努める。	随時	通年